

美術	[REDACTED]	平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 開隆堂出版
<p>1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点</p> <p>鑑賞に関わる絵画の写真などの資料が豊富で、製作過程などを解説し、発想・構想・表現へと連続して活用しやすいように工夫され、豊かな人間性と創造性を養えるように配慮されている。また、日本の作品や、他の国の作品からそれぞれの良さを感じ取ることができるよう工夫され、我が国と郷土の伝統を尊重し、その作品に関連した作品作りにつなげていけるよう配慮されている。国際理解の視点で多民族多文化を取り上げ、グローバル化が進む国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮されている。《⑤⑥⑦》</p>		
<p>2. 教育基本法に基づく観点</p> <p>日本の伝統文化や美術作品が多く掲載され、伝統と文化を尊重する態度を養うことについて配慮されている。また、生徒の発達段階に合わせた問いが示されており、主体的に取組めるよう工夫され、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことについて配慮されている。《②⑤》</p>		
<p>3. 学習指導要領に基づく観点</p> <p>生徒の共同制作の様子が多く掲載され、個性を生かしつつ、協力することを通して、創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てることについて配慮されている。また、題材ごとの制作過程がわかりやすく示されており、楽しく美術の活動に取り組みさせることができる。美術館・博物館等の施設や文化財などを積極的に活用できるような記述が少なく工夫を要するが、日本の文化財や美術作品を多く取り上げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てることについて配慮されている。《①②④⑩》</p>		
<p>4. 外的要素に関する観点</p> <p>落ち着いた発色でCUDマークを取得し、色覚の個人差を問わず使用しやすい。レイアウトに工夫を要する部分があるものの、図版の大きさが適切である。また、紙質が比較的厚く装丁が丈夫で扱いやすい。《①②》</p>		
<p>5. 構成・配列に関する観点</p> <p>表現と鑑賞のバランスがよく、図工から美術へと発展させる内容に配慮されている。解説について工夫を要する部分もあるが、内容はバランスよく適切に配分されており、配列や分量も適切である。《①②》</p>		
<p>6. 資料その他の観点</p> <p>制作過程が理解しやすいよう工夫されている。資料の解説がやや少ない点については工夫を要するが、豊かな発想を引き出し、工業製品や掲示物など創作意欲を高める様々な作品例や資料が取り扱われている。《①》</p>		

美術		平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 光村図書出版
<p>1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点</p> <p>生活や社会と関わる美術の働きを取り上げることで、参考作品が生徒にとって理解しやすく、学習内容を生活に生かす工夫がなされており、豊かな人間性と創造性を養うことができる。また、大阪の浪速華錫器が取り上げられていることに加えて、日本美術の特徴をとらえた作品が大きく細部まで記載され、外国の作品との違いや良さを理解しやすい工夫され、我が国と郷土の伝統を尊重し、その作品に関連した作品作りにつなげていくことができるよう配慮されている。さらに、視覚伝達や環境デザインについて学ぶことを通して、グローバル化が進む国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮されている。《⑤⑥⑦》</p>		
<p>2. 教育基本法に基づく観点</p> <p>日本の文化財や美術作品を多く取り上げ、その良さや美しさを感じ取りやすいよう工夫され、伝統と文化を尊重する態度を養うことについて配慮されている。また、焼き物や木工など自然との関わりを意識した題材を取り上げ、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことについて配慮されている。《④⑤》</p>		
<p>3. 学習指導要領に基づく観点</p> <p>生徒の共同制作の様子が多く掲載され、個性を生かしつつ、協力することを通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てることについて配慮されている。また、題材ごとの制作過程がわかりやすく示されており、楽しく美術の活動に取り組ませることができる。美術館・博物館等の施設や文化財などを積極的に活用できるような記述が少なく工夫を要するが、日本の文化財や美術作品を多く取り上げ、美術文化に対する関心を高め、良さや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てることについて配慮されている。《①②④⑩》</p>		
<p>4. 外的要素に関する観点</p> <p>落ち着いたある発色でCUDマークを取得し色覚の個人差を問わず使用しやすい。レイアウトに工夫を要する部分があるものの、図版の大きさが適切である。また、紙質が比較的厚く装丁が丈夫で扱いやすい。《①②》</p>		
<p>5. 構成・配列に関する観点</p> <p>表現と鑑賞のバランスがよく、図工から美術へと発展させる内容に配慮されている。解説については課題のある部分があるが、内容はバランスよく適切に配分されており、配列や分量も適切である。《①②》</p>		
<p>6. 資料その他に関する観点</p> <p>制作過程が理解しやすく工夫されている。資料の解説がやや少ない点については工夫を要するが、豊かな発想を引き出し、工業製品や掲示物など創作意欲を高める様々な作品例や資料が取り扱われている。《①》</p>		

## 1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

端的でわかりやすい表題であり、表現・鑑賞ともにバランスよく記載するとともに、生徒作品を効果的に掲載し、生徒の目線でもとらえられるよう工夫されており、豊かな人間性と創造性を養うことができるよう配慮されている。また、大阪の太陽の塔や関西の文化財や所蔵作品が多く取り上げられていることに加えて、和紙が用いられた折り込みページに、日本の伝統美術を大きく取り上げ、我が国と郷土の伝統を尊重し、その作品に関連した作品作りにつなげていけるよう配慮されている。さらに、日本の伝統美術と西洋絵画の交流や影響を理解しやすいよう工夫され、グローバル化が進む国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮されている。《⑤⑥⑦》

## 2. 教育基本法に基づく観点

日本の伝統文化や美術作品を豊富に取り上げるだけでなく文化財の修復などにも触れ、伝統と文化を尊重する態度を養うことについて配慮されている。また、デザイナーの話から美術に対する新たな視点を与え、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視する態度を養うことについて配慮されている。《②⑤》

## 3. 学習指導要領に基づく観点

生徒の共同制作の様子が多く掲載され、個性を生かしつつ、協力することを通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てることについて配慮されている。また、題材ごとの制作過程がわかりやすく示されており、楽しく美術の活動に取り組ませることができる。美術館・博物館等の施設や文化財などを積極的に活用できるような記述が少なく配慮を要するが、日本の文化財や美術作品を多く取り上げ、美術文化に対する関心を高め、良さや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てることについて配慮されている。《①②④⑩》

## 4. 外的要素に関する観点

落ち着いた色のある発色でCUDマークを取得し色覚の個人差を問わず使用しやすい。レイアウトに工夫を要する部分があるものの、図版の大きさが適切である。また、紙質が比較的厚く装丁が丈夫で扱いやすい。《①②》

## 5. 構成・配列に関する観点

表現と鑑賞のバランスがよく、図工から美術へと発展させる内容に配慮されている。解説については課題のある部分があるが、内容はバランスよく適切に配分されており、配列や分量も適切である。《①②》

## 6. 資料その他に関する観点

制作過程が理解しやすく工夫されている。資料の解説がやや少ない点については配慮を要するが、豊かな発想を引き出し、工業製品や掲示物など創作意欲を高める様々な作品例や資料が取り扱われている。《①》